

2026年
6月号
No.531

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください

I N D E X

- 院内のマスク着用ルール変更のご案内
- 令和8年度看護職の体験談で優秀賞を受賞しました
- 皆さまの声



『院内のマスク着用ルール変更のご案内』

当院では、6月1日より、患者さん・面会の方・職員の院内でのマスク着用は、個人の判断とさせていただきます。

ただし、以下に該当する場合は、引き続きマスク着用をお願いいたします。

- ♡発熱・咳・くしゃみ・鼻水・のどの痛みなど、かぜの症状がある方
- ♡感染症流行時など、院内感染対策上必要と判断した場合
- ♡職員から、患者さん・面会の方にマスク着用をお願いする場合

患者さん・面会の方・職員の マスク着用は個人の判断となります



- ♡当院の医師・看護師など職員も、個人の判断でマスクを着用しています
- ♡職員から、患者さん・面会の方に**マスク着用**をお願いする場合があります。ご協力をお願いいたします
- ♡感染症流行時などには、「**院内では全員マスク着用**」の方針に切り替えます

発熱・咳・くしゃみ・鼻水・のどの痛みなど、かぜの症状がある方は、**咳エチケット**としてマスクの着用をお願いいたします



日本赤十字社 富山赤十字病院

今後も皆さまに安心して受診いただけるよう、引き続き感染対策に努めてまいります。
ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



令和8年度看護職の体験談で優秀賞を受賞しました！



未来の看護師へとつながる 看護の心

富山赤十字病院 藤田 香里

「ありがとう」はただの感謝の言葉ではなく、看護師になって良かったと初心を思い出す言葉である。その先にある心からの笑顔は看護師にとって一生の宝物であり、これまでに頂いた数多くの「ありがとう」に私は今も支えられている。

数年前、A氏との出会いが看護の原点を振り返るきっかけとなった。助けを叫ぶ声でその場に緊張感が走り、心肺停止したA氏が横たわっていた。癌宣告直後の出来事であった。迅速な対応で蘇生したが、A氏は暗い表情で治療はしたくないと意思表示された。

そうした中でA氏は治療をすると思意決定され、治療開始となった。私は、A氏の心の声に向き合いたいと細やかな関わりを続けた。A氏は時折笑顔を見せるようになったが、心の表情は暗いままであるように感じ、少しでも心から笑顔になれる時間を作りたいと寄り添い続けた。ある日、A氏は「病室ばかりだと退屈だね」と話され、少しでも気分転換になればと思い、シャワー浴を実施した。シャワー浴を終えたA氏から「気分転換になったし、前向きに治療に臨めそう。本当にありがとう」と心からの笑顔で感謝を伝えられた。私は胸が熱くなり、「こちらこそ、ありがとうございます」と笑顔で感謝を伝えた。看護師になって良かったと改めて初心を思い出し、「看護は楽しい」と心から感じる事ができた瞬間であり、後輩にもこの経験を伝えたいと思った記憶が蘇る。高度な技術を身につけ専門性を発揮する看護もあるが、誰かの力になりたいと寄り添う気持ちが看護の原点であり、看護の心だと思う。

現在、「看護は楽しい」と心から感じる瞬間を経験し、看護の心を育ててほしいと願いを込めて看護教育を実践している。「患者さんにありがとうと言われ、胸がいっぱいになった」と笑顔で語る後輩の姿をみて、看護の心がつながっていることに深い喜びを感じた。この看護の心が未来の看護師へとつながっていくと信じ、これからも共に学び共に成長していきたい。

富山県看護協会が募集していた、「忘れられない看護エピソード」にて、74作品の中から当院の藤田香里看護師が優秀賞を受賞しました！

おめでとうございます。
今後もますますの活躍を期待しています！



忘れられない看護エピソードとは、富山県看護協会がプロフェッショナルとしての看護職の専門性や魅力を次世代を担う若い方々に伝えるため、富山県内の看護職を対象に募集したものです。



母乳育児支援の方針

私たちはユニセフ／WHOの「母乳育児成功のための10か条」に基づき支援を行います。

- 1 私たちは、母乳育児を大切に考え、病院スタッフ全員に周知できるように努めます。
- 2 私たちは、お母さんが楽しく母乳育児できるような支援を目指し、技術習得に努めます。
- 3 私たちは、妊娠期から母乳育児を知っていただくために、助産師相談室や安産教室を活用して情報提供します。
- 4 私たちは、母子の早期接触として出産直後にカンガルーケアを行い早期授乳開始に努めます。
- 5 私たちは、母乳分泌を促進し維持できる方法をお母さんに伝えます。
- 6 私たちは、赤ちゃんにとって医学的に必要ないかぎり糖水や人工乳は使用しません。
- 7 私たちは、お母さんと赤ちゃんが終日一緒にいられるように母子同室を実施します。
- 8 私たちは、赤ちゃんが欲しがる時にいつでも母乳をあげられるように支援します。
- 9 私たちは、母乳育児の赤ちゃんに人工乳首やおしゃぶりを与えません。
- 10 私たちは、お母さんが退院後「母乳外来」や「赤ちゃん健診」を活用し母乳育児を継続していくための支援をします。

皆さま の声

このコーナーでは、『皆さまの声』(ご意見箱)等にお寄せいただいたご意見・ご要望に対する当院の対応、お礼の投書についてお知らせします。(令和8年3月1日～令和8年4月30日回収分より抜粋)

投書箱は正面玄関・やすらぎホール・各病棟に設置しております。

ご意見・ご要望

◆全メニューのカロリー表示をしてほしい。日替定食のカロリーが1100kcalだった。食べたあとに聞きあまりにも高カロリーで驚いた。病院のレストランなので500～600kcal程度だと思い込んでいた。自分はエネルギー量を調整する必要があるためカロリー制限をしている。

「病院からの回答」

◇このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。
ご指摘を受け、3月30日よりレストラン内ポスターに一部メニューのカロリー表示を追加いたしました。日替定食につきましては、月間の予定はございますが、仕入れ状況等により内容が変更となる場合が多く、事前に確定したカロリー表示が難しい状況です。カロリーについてご不明な点や、エネルギー量の調整が必要な方は、スタッフまでお気軽にお声がけください。個別にご案内いたします。
今後も、皆さまに安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

ご意見・ご要望

◆扁桃摘出うけました。手術後さいしょの食事楽しみでした。でもあまり食べれず…。栄養のあるゼリーなど1品あるとうれしいなと思いました。食事はおいしくいただきました。3分菜って思ったより普通のお食事が出るんですね。

「病院からの回答」

◇この度は、貴重なご意見ありがとうございます。扁桃腺摘出術後のお食事については、3分粥3分菜からの提供になっています。3分菜は軟らかく食べやすい食事形態になっているかと思いますが、食べづらかったとのご指摘でした。食べづらい場合は、病棟看護師等に申し出て頂ければ、病棟担当栄養士がお伺いし、嗜好に合わせた高カロリーゼリーなどの提供が可能です。患者さんに食事を安心して美味しく食べていただけるように今後、食事内容等を検討してまいります。

お礼の投書

●入院案内の方の優しい対応案内が心やすらかになり、とても良かったです。

ご意見・ご要望

◆患者の受付票の交付について

①8:00前に来院、待機する。②8:00受付開始 診察券を機械に通す。③診察券の磁気不良であった為、受付に行った。そうすると当初の先着番号より10数番遅くに受付票の交付を受けた。磁気の不良は私でも病院側が悪い訳ではなく、あくまで磁気の不良であって誰の責任でもないと思う。しかし患者サイドからすると気分がよろしくない。そんな時には、受付員から順番が遅れてしまったと説明があればと思う。要は病院は患者ファーストではないのでしょうか。

「病院からの回答」

◇貴重なご意見ありがとうございます。また、ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。
今回のご意見を受け、再来機での受付不良時の運用について検討しました。磁気不良などのシステムトラブル時の患者さんには、再来受付機の案内スタッフが初診受付窓口へ案内する際に、初診受付患者さんと別枠で受付処理を行うための「受付カード」をお渡しすることで優先的に受付する運用に変更いたしました。今後も患者さんの利便性の向上を目指し、円滑な診療につながるよう努めてまいります。

ご意見・ご要望

◆旦那が夜間に入院になった時対応した男性看護師の態度が悪く、体調が悪い旦那に対し、ストレッチャーからベッドに移動する時にナイロン袋を投げつけていたときいています。あと、私が書類を書く時も面倒臭そうにされて腹が立ちました。看護師としてどうなのでしょう？

「病院からの回答」

◇このたびは夜間の入院対応において、スタッフの不適切な態度によりご不快な思いをおかけし、誠に申し訳ございません。患者さんへの体調の良し悪しに関わらず、いかなる場合においても配慮に欠けた行為や、説明時の不誠実な態度は看護職としてあってはならず、ご家族が不安や怒りを感じられたのは当然のことと受け止めております。
いただいたご指摘については当該スタッフへ事実確認のうえ指導を行い、接遇の改善と再発防止に努めてまいります。貴重なご意見をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。



これからも患者様にご満足いただける病院づくりに、職員一同努めてまいります。



理念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 セカンドオピニオンを求める権利
- 6 適切で最善の医療を受ける権利
- 7 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

患者さんの責務

医療は患者さんと医療者との協同作業です。より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします

- 1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください
- 2 医療者と力を合わせて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください
- 3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください
- 4 受けた医療に対し、診療費をお支払ください



6月・7月健康教室等のお知らせ 患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)						
名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口
やすらぎの会	ミニレクチャー「がん治療薬について聞いてみよう」 (講師:薬剤師)	6月17日(水)	13:30～14:00	正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要
		7月開催なし				
クロスサロンとやま	ピアサポーターによるサロン	6月17日(水)	14:00～15:30	正面玄関 多目的室		
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	6月10日(水)	14:00～15:00	9階西病棟 説明室	看護師	医療社会事業課
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。						
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください)	6月11日(木)・25日(木) 7月9日(木)・23日(木)	14:00～16:00	正面玄関 多目的室	医師 検査技師 看護師 理学療法士 薬剤師 管理栄養士	外来通院の方は内科外来 入院中の方は病棟看護師
	検査の話 食事の話					
	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ「口腔衛生について」)	6月10日(水)・24日(水) 7月8日(水)・22日(水)				
	昼食会	当面の間中止				
腎臓病教室 (要申込)	病気の話 食事の話 生活の注意点	6月・7月開催なし	14:00～15:00	正面玄関 多目的室	医師 管理栄養士 看護師	主治医
禁煙教室	第2回 タバコは全身病 ～ニコチン依存症は病気です～	6月19日(金)	15:00～15:30	健診センター	医師 看護師	申込不要
	タバコについて話しましょう	7月17日(金)				
安産教室 (要申込)	笑顔で育児がスタートできる！パパ・ママクラス(対面のみ)	6月19日(金) 7月17日(金)	①13:00～14:00 ②15:00～16:00	正面玄関 多目的室 6月12日(金)・19日(金)・26日(金)・7月10日(金)・17日(金)・24日(金) ハイブリッド開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来
	無痛分娩クラス		14:10～14:50			
	妊娠前半期クラス 元気な赤ちゃんを迎えるために整えよう身体と心	6月5日(金) 7月3日(金)				
	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	6月26日(金) 7月24日(金)				
	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	6月12日(金) 7月10日(金)	13:30～16:00			
赤ちゃんのにこにこご飯 (要申込)	食育教室 病院ホームページの『診療科・部門』>『栄養課』>『栄養管理、栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。	6月11日(木) 7月9日(木)	10:00～11:00	正面玄関 多目的室	管理栄養士	栄養課
のびのびサークル (要申込)	母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『出産』>『のびのびサークル(ママサークル)』をご覧ください。	6月24日(水) 7月22日(水)	10:00～11:30 zoomへの入室は9:40～	正面玄関 多目的室又は教育研修棟3階 講堂 ハイブリッド開催	自助サークル	病院ホーム ページ
赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	一次救命処置(心肺蘇生・AED) / 搬送および救護 / 急病の手当/けがの手当(止血法・包帯法・固定法)	基礎講習:7月12日(日)	9:00～16:30	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878